

郡山市気候変動対策総合戦略《区域施策編》 実績報告

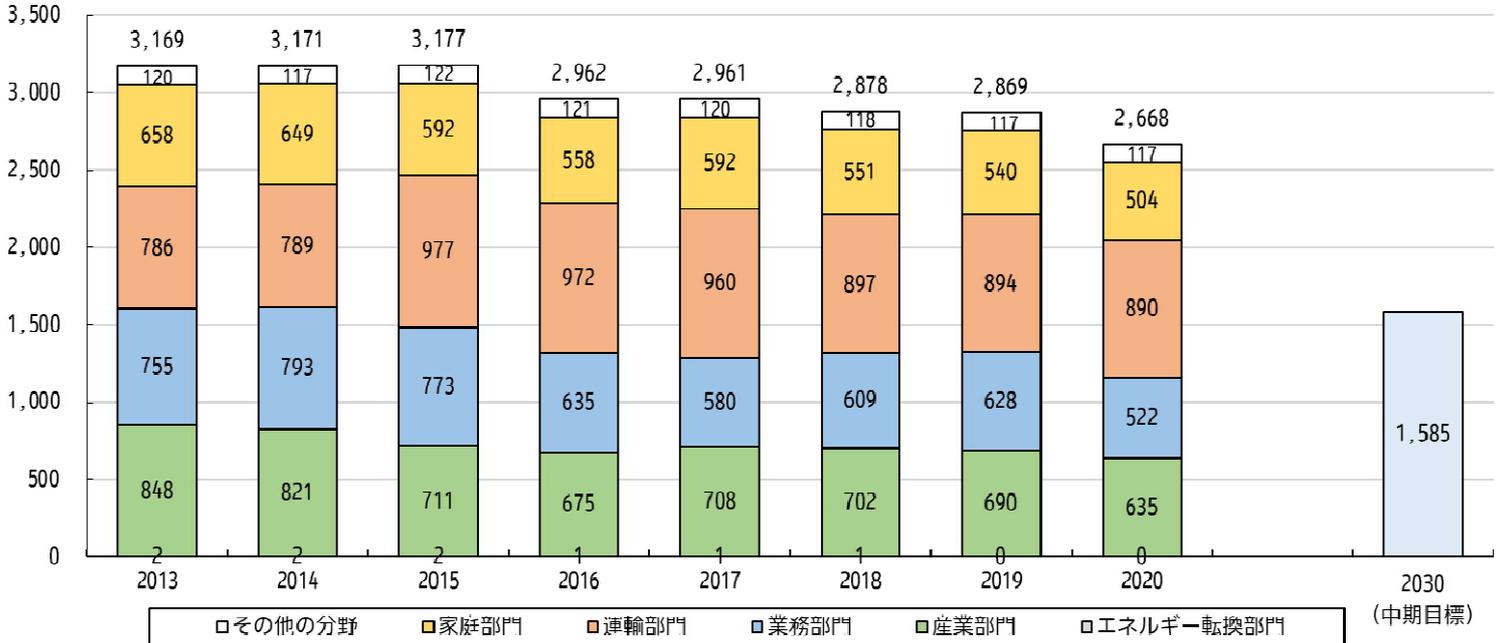
1 郡山市気候変動対策総合戦略《区域施策編》の概要（令和5（2023）年3月改定）

◆温室効果ガス排出量の削減目標

目標年度		基準年度	削減目標
中期目標	2030年度	2013年度 (3,169千t-CO ₂)	50% (1,585千t-CO ₂)
長期目標	2050年度		100% ※実質ゼロ

2 令和4（2022）年度の実績

排出量(千t-CO₂)



3 分析と対策について

◆2020年度温室効果ガス排出量は、基準年度（2013年度）比で約15.8%減少、昨年度比で約7.0%減少。

◆排出量減少の要因

家庭部門、業務部門、産業部門において、電力消費量の減少に伴い排出量が減少。

<各部門の電力消費に伴う温室効果ガス排出量（2020年度）>

家庭部門：346 千t-CO₂（2013年度比 -134 千t-CO₂ 約26.9%減）

業務部門：375 千t-CO₂（2013年度比 -132 千t-CO₂ 約26.0%減）

産業部門：290 千t-CO₂（2013年度比 -156 千t-CO₂ 約35.0%減）

◆現状と今後の対策

郡山市における温室効果ガス排出量は、基準年度から年々減少しており、特に家庭部門、業務部門、産業部門においては電力消費量が減少していることから、省エネの啓発効果が表れていると推測されます。

しかし、運輸部門においては、乗用車の保有台数増に伴い、排出量が基準年度比で約13%増加となっていることから、次世代自動車の導入促進やモビリティ・マネジメントの推進等を積極的に取り組んでまいります。

<郡山市の人口と乗用車保有台数>

2013年度 人口 328,267人 車両 194,456台

2020年度 人口 321,739人 車両 210,570台 ※一人当たりの保有台数が増加